

2017年6月14日

報道関係各位

公益財団法人 笹川スポーツ財団

笹川スポーツ財団 新体制発足ならびに 小野清子理事長退任のご案内 新理事長に、渡邊一利が就任

「スポーツ・フォー・エブリワン」を推進する公益財団法人笹川スポーツ財団（所在地：東京都港区 以下：SSF）では、本日開催いたしました定時評議員会にて次期理事が選任され、評議員会後の理事会にて新たな代表理事及び業務執行理事が選定されました。

尚、平成9年より20年間にわたり、当会代表理事（理事長）を務められた小野清子氏は任期満了に伴い、本日付で退任となりましたことをご報告させていただきます。

上記を含めた、理事、監事、評議員一覧について以下の通り、ご報告申し上げます。

■渡邊一利 略歴

公益財団法人笹川スポーツ財団 理事長

1963年生。千葉県出身。早稲田大学卒後、日本船舶振興会（現日本財団）に勤務、経営企画分野を中心とした業務に従事。2005年笹川スポーツ財団常務理事に就任。2011年公益財団法人への移行に伴う組織改革（シンクタンク化）を牽引。日本スポーツボランティアネットワーク副理事長、日本ワールドゲームズ協会執行理事、健康日本21推進全国連絡協議会幹事など兼任。スポーツ庁スポーツ審議会委員。2013年から専務理事に従事し、2017年6月より現職

■就任のコメント

国民一人ひとりが、それぞれが望むかたちで「する」「みる」「ささえる」スポーツを楽しみ幸福を感じられる社会。私たちの考える「スポーツ・フォー・エブリワン社会」です。少子高齢化が世界でも類を見ないスピードで進行し、多くの自治体が過疎化を課題に掲げるわが国だからこそ、求められるのは一人ひとりが生涯を通じて人生の充実を感じられること。

2019年から続く、国際的スポーツイベントの国内開催は、多くの方にスポーツへの興味関心を高める重要な機会です。この機を逃さず、私たちが目指す「スポーツ・フォー・エブリワン社会の実現」に向けて邁進いたします。

すべての国民に「スポーツがあってよかった」と感じてもらえるよう、「未来に夢を描き、行動するシンクタンク」として、活動を一層充実させてまいります。

この件に関するお問合せ先
笹川スポーツ財団 経営企画グループ 玉澤・成瀬
TEL : 03-5545-3301 info@ssf.or.jp

笹川スポーツ財団 理事・監事・評議員 一覧
理事(10名)

氏名	現職
渡邊 一利	公益財団法人笹川スポーツ財団 理事長
中島 光	公益財団法人笹川スポーツ財団 常務理事
青島 健太	スポーツジャーナリスト
荒木田 裕子	公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 理事
佐野 慎輔	株式会社産業経済新聞社 特別記者兼論説委員
田口 亜希	一般社団法人日本パラリンピアンズ協会 理事
田中 ウルヴェ京	株式会社ポリゴン 代表取締役
茶野 順子	公益財団法人笹川平和財団 常務理事
増田 明美	スポーツジャーナリスト
武藤 泰明	早稲田大学 スポーツ科学学術院 教授

任期:平成29年(2017年)6月14日～平成31年(2019年)定時評議員会(2年間)

監事(2名)

氏名	現職
西本 克己	株式会社東京ビー・エム・シー 代表取締役社長
三浦 雅生	弁護士

任期:平成27年(2015年)6月9日～平成31年(2019年)定時評議員会(4年間)留任

評議員(9名)

氏名	現職
竹田 恆和	公益財団法人日本オリンピック委員会 会長
長崎 宏子	有限会社ゲンキなアトリエ 取締役
前田 晃	公益財団法人日本財団 常務理事
三ッ谷 洋子	法政大学 スポーツ健康学部 教授
伊藤 華英	セントラルスポーツ株式会社
上治 丈太郎	公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 参与
佐藤 次郎	スポーツジャーナリスト
成田 真由美	公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 理事
山脇 康	日本パラリンピック委員会 委員長/国際パラリンピック委員会 理事

任期:平成27年(2015年)6月9日～平成31年(2019年)定時評議員会(4年間)